[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-001

国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

こゝ秋い九州松浦乃日高みそは
ごそもう秋ゝ――めぢ清ゝ
愛乃清次坐ア表ば地ゝ乃もとと
口論――ごなよ歌をも対て作
出なゝ和人乃事もそは百
お面等表さをてゝはば表大勘弥
表ゝそは百番弥事望くや付

書 17.10.-6 国会図

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-002

国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

りやいさ春んめ水旅のある
（ワカニ）
「侍者よいは」「はゝ大助乃者そ
あ仏習ひ番ひ事うる仕ろ
「妻てい」「ゝよ上仕清次この来
「妻てい」「ゝ幣をやみわぬをそは」「なるよ
清次この幣よわぬけたるとやこの
「玄関先ひ乃ろ」「ゝすおろう宮おわ

望こや付てあ仏お衣桜お油ひ
仕てきろ」「ゝねは者乃子いなこの
「ゝやう子参ろ」「ゝくし」「妻をなる
「ゝう我ハ侍里依」「ゝさあゝそ急て
「ゝ者乃女を清ま」「ゝてさたわろ
「妻てい」「ゝ科（ニ詞）人を召こめ我作
「ゝ亀そ女ま」「ゝそ清ま飛科を仏お

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-003
国立国会図書館

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-004
国立国会図書館

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-005
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

籠中より女ゝの
手
ハまさとしを
笹不役やきを越えうりるそうは
やあゆくゆくへきやまに
粗気してあふうゆくへ粗気
りるそうとひとみもう後乃
ふなそ風乃粗りるゆくへも

あふ雨ゝゆくへや御老母と
ちまわき妻も行きもうて残ふ
ま子をも老をたき家なる我安うぬ
笹乃うち思ひ乃闇おき母まふ
明さに猫よふふハ仙事ゝ
手詞
実ゝおはとの子まを笹老乃思ひ
ごうなぬ子乃歎きに猫み

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-006
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

〳〵ふふい程なわさうなる〳〵
ぼくに妻乃ある事を厭をもつ〳〵さを
やうそうひとはそでばを繁もも
出ぬ事〳〵まだ出ぬ物か厭ひ妻乃
ある事を気毒そうそで断り
妻をそうなるへき事の手上妻法

（ヲヂ詞）
是い你女を覚えぬ物を
（ヤキ上カゴル）
やう〳〵覚女ぬ物を
（詞）
ぼて〳〵離乃方をひう変ゾや
是こそうとも出よ（ヲヂ詞）清心もい
ゑ難はき女妻よ有ん程男
な程なご〳〵ぬ縁のうちをも
（上ゲル）
もの〳〵や是こそうこそ
よ業悪や

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-007
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

上月元

すさまや、ここに
ここ、ここ
箏乃うちかきたまふ
ここ、ここ
ぼなぬ必残る此月
ここ、ここ
落て花乃留もそう
ここ、ここ
うすき燈ろ残ろ、ここ
ここ、ここ
耐ー発乱る
かくほやさくなるこそ

此上ハ夫婦とも
とく出くん
まつそそぬ
ここ、ここ
我妻ハ
ここ、ここ
乱まさくみ
ここ、ここ
松ま髪の
ここ、ここ

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-008
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

心の助（三下詞）なぜ
ねばならぬよ掛（三下詞）あまり
こなた（三下詞）時分を
殺よ（三下詞）面白い
きたためしがあるまいやうに殺を
うけて（トカル）もあまり
ぞ心をそふよふ
、、、

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

浜浦おうう　や　嫁皇女英　諫鼓
嘉すれば　まは　も　や
かたう　や　は
と　秀　わてぐ　ばも西山
うふけそよ　乃空も
乃鼓うう　よ　は　鼓　は
ゆるる乃　あう

うう乃秀　なる　ぼくふ
に　ふ　ぼ　ぼ　の
ぼう　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ
うたよやくよ　四乃鼓　い
こ　こ
ぼ中にぐぐひ　ふ事　な
ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ
うえと云事　ぼ
ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ
なそひとわ掴　おもり
九ぼ乃ぐ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ　ぼ

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

ここへいこへ我妻乃面影よりもたわ
ゝけ、、、、、、、、、、、、
嬉しやをめくくよ男かりるとに
、、、、、、、、、、、、
大そうそうそうそうそう二亜乃うひもき
へきまき共いはゝこゝ、、、、、、
ここゝ、ここゝ、ここゝ、ここゝ、ここゝ
妻乃共歌やあうかほうほう
ここゝ 実詞
共歌へこうがあ
傍気見あまで共婦せに助くふそ

りやとまる出くろく 三詞 実共が亀ハ
さゝ社そくそくぼ伽ハよもあゝ
ぼい妻乃ある三所、籠前乃拿前ふ
気人あまきそゞれふへゆきてや
以現 上カル 上カル
詞
ゞの衣々通ハ歌乃ヂ三年に
あゝも衣まきそゞ上カル ぐりうあまとそも

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-011
国立国会図書館

国立国会図書館

[謡本] 籠太鼓 1冊 WA7- 101-012

国立国会図書館

[謡本] 籠太鼓　1冊　WA7-　101-013

国立国会図書館